



スポーツ吹矢

題字：青柳 清

2021年12月1日

一般社団法人

スポーツ吹矢振興協会 始動!!



SPORTS FUKIYA

「スポーツ吹矢」の新たな旅立ちに伴い会員証、指導員証なども一新されました。また協会のロゴマークも的を貫く矢を象徴的にイメージした力強いものに替わりました。

協会は改称を機会に会員の皆様、愛好者のお力を借りて「スポーツ吹矢」の復活を加速させ、国民的スポーツ、生涯スポーツに育てます。

新しい会員証を発行 新しいロゴマークも

協会は「会員の皆様を第一に考える」「会員の皆様のご意見・ご提案を大切にする」を何よりも大事にします。協会への名称変更も「国民的スポーツに育てるため特定の地域名でなく全国的な名称にしてほしい」という会員の皆様のご意見に応えて行われました。このほか協会は「もっと楽しく！もっと自由に！」費用の垣根を極力低くする「安心・安全な用具を継続的にご提供する」という方針も引き継ぎます。

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」（旧一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部）が12月1日からよいよ始動しました。東京・銀座から全国へ、そして世界へ羽ばたくための改称です。新規支部の設立が続く中、10月には最高段位の七段位が誕生、オンライン大会の前期優勝チーム、優勝者も決まりました。また同月20日には全国紙の日刊スポーツ吹矢の復活は確実なものになっています。来春は壬寅（みずのえとら）の躍動の年。国民的スポーツをめざす「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」（以下協会）への改称で「スポーツ吹矢」の復活は来年、さらに加速しそうです。

全国紙の日刊スポーツ杯「第二回スポーツ吹矢大会」を競う日刊スポーツ杯「第二回スポーツ吹矢振興協会主催」は10月20日、東京都中央区立総合スポーツセンターのメインアリーナで開催されました。



男子10mは下野七段が優勝!

新型コロナウイルスの感染者激減を受け東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県から昨年12月の第一回大会の参加者数を倍近く上回る61人の男女アスリートが参戦しました。

青柳芳英代表理事は「本大会は大手新聞社の賞杯を競う協会最高の大會の一つ。日刊スポーツは優勝者を記事にもしてくれます。これは何よりの榮誉です。どうぞ表彰台の真ん中を目指して頑張ってください」と励ました。

競技は個人戦のみで10mは男女、8mと6mは男女混合で行われました。男子10mは協会初の七段位試験に合格した下野和朗准師範、前回優勝者の山崎英昭六段、オープン大会得点を競いました。

女子10mでは、前回優勝の貝瀬晶子五段が178点で210点（満点）で優勝、念願の日本スポーツ杯を手にしました。

女子10mは 貝瀬五段が連覇!!

感染者激減でもコロナ予防対策を徹底

新型コロナウイルスの感染者は激減していますが、油断せず、今大会でも万全な予防対策を行いました。参加者には大会の5日前からの体温を記録した検温カードを提出してもらいました。手指の消毒はもちろん、競技では【抗菌】的シール（SIAA認定商品）を使用、競技レーンの間隔も広く設けるなど徹底した感染対策を施しました。



もっと楽しく! もっと自由に! 新たな旅立ち

代表理事から会員の皆様へ

「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」は創立3年目の2021年12月1日、「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」と改称して再スタートしました。

この間、おかげ様で入会者様、地域支部の設立が相次ぎ、コロナ禍の大会もすべて成功しました。その勢いは今も続いています。

「スポーツ吹矢」創始者の青柳清は楽しく健康になれる「スポーツ吹矢」が国民的スポーツ、生涯スポーツに育つことを願っていました。

そこで倶楽部の名称を東京・銀座から全国へ、そして世界へと広げる決断をしました。これは会員の皆様のご希望でもありました。

今年の夏の東京オリンピックでは新しいスポーツが躍動しました。

創始者は国民的スポーツの先に「いつの日かオリンピック」と願っていました。

私どもは、この夢も引き継ぎ「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」の新名称で世界にも羽ばたきたい、と願っています。

会員の皆様、愛好者の皆様のご指導とご支援を改めてお願い申し上げます。

一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会
代表理事

青柳 芳英



東京・銀座から全国へ、国民的スポーツをめざす

Contents

1面 スポーツ吹矢振興協会始動 4面 新規地域支部

2面 日刊スポーツ杯開催 5面 七段位試験

3面 オンライン大会前期終了 6面 「スポーツ吹矢物語」

◎一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会 会報・第7号

◎価額 100円(送料別)

【本部】〒104-0061 東京都中央区銀座 2-12-5 銀座 NFビル 6階

【事務局】〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 7-9 京桜興産ビル

2階 TEL: 03-6206-2673 FAX: 03-6206-2674

【E-mail】info@sports-fukiya.jp

【URL】http://www.sports-fukiya.jp

【発行所】一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会

【発行人】青柳 芳英

日刊スポーツ杯「第二回スポーツ吹矢大会」

強豪が集結、新聞社の賞杯競う

大会成績



10mの部 男子

優勝	下野 和朗 七段	190
準優勝	山崎 英昭 六段	184
第三位	高梨 光正 五段	184

10mの部 女子

優勝	貝瀬 晶子 五段	178
準優勝	勢頭 詩子 六段	174
第三位	渡辺 礼子 三段	172



8mの部 男女

優勝	永山 輝夫 二段	190
準優勝	長谷野 政江 二段	178
第三位	玉手 賴雄 二段	176

6mの部 男女

優勝	吉田 孝 1級	194
準優勝	加藤 安希子 1級	162
第三位	依田 穎子 無級	156

「吹矢ドクターの目」(下野准師範)

強者そろい激戦の新聞社大会 集中力が勝敗分ける 「もっと近くで観戦したい」声も



今大会は、10m男子の部で五段位（10人）、六段位（9人）の強者が参戦している状況で、その誰もが優勝を虎視眈々と狙っていました。スクリーンに映し出された午前中の2ラウンド時点の得点順位では、トップから11位までが4点差という緊張感のある戦いとなりました。さらに午後の4ラウンド時点では、上位陣が大きく入れ替わり、勝利の栄冠は誰に輝くのかはまったく予想できない激戦状態となっていました。

6ラウンドが終わってみれば、技のレベルよりも精神の集中力を後半まで維持できた者が上位に顔を出す結果となりました。次回の吹矢大会にも是非参加したい、できればもっと間近で観戦したいとの声も多く聞かれた大会でした。

「吹矢ドクター」七段位に合格 そして新聞社大会の頂点に立つ!!

下野和朗 七段位・准師範（埼玉県）

スポーツ吹矢 サムライ列伝

「吹矢ドクター」が日刊スポーツ杯「第二回スポーツ吹矢大会」の男子10m個人戦を制した。

同大会20日前の10月1日には「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」初の七段位試験に挑戦、パーカークトを3回も記録して一人だけ合格した。「吹矢ドクター」を自称し、現在、会報に「スポーツ吹矢・免許皆伝」を連載中だが面白躍如である。

四季折々、富士山頂を海から見上げる街、静岡県富士市出身。学生時代はバスケットボール、社会人時代はゴルフと狙いを定めるスポーツで鍛えた。これは「スポーツ吹矢」にも通じる。

「スポーツ吹矢」歴は、もう15年、吹いた矢が的に刺さる音に快感を覚え、生涯のスポーツと決めた。

「闇雲に矢を吹くよりも、常日頃から自分なりの課題を見つけ、その一つ一つを乗り越えていく心意気が大切」

これが「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」でたった一人、最高位七段にたどり着いた「吹矢ドクター」の上達の極意である。

連載中の「スポーツ吹矢・免許皆伝」のYouTubeの3回目「基本動作の神髄」の再生数は12月までの10カ月余りで、もう1万回に迫ろうとしている。

七段位そして権威ある新聞社の大会の頂点に立ったことで視聴者はどんどん増えるだろう。



スポーツ吹矢 なでしこ列伝

女子10m連覇の貝瀬五段 3連覇もねらう!!

前回大会で優勝「なでしこ列伝」に名前を連ねた貝瀬晶子五段位が今大会も178点（満点210点）で大会を連覇しました。

「上達の極意は「基本動作に忠実」であれ」という貝瀬五段は「3連覇もねらう」と自信満々です。

回スポーツ吹矢オーブン大会「男子10m優勝者」が必勝をかけて出場しました。男子10mは協会初の七段位に輝いた下野和朗准師範が念願の賞杯を手にしました。また女子10mは貝瀬晶子五段位が連覇、レジェンドたちの熱戦に会場は終日沸きました。

銀座発の競技 61人が熱戦

日刊スポーツ杯第2回スポーツ吹矢大会（一般社団法人 銀座スポーツ吹矢俱楽部主催）が10月20日、東京・中央区立総合スポーツセンターで61人が参加して行われた。

競技は6、8杅、10杅男子、女子の個人戦で、1ラウンド（R）3分間で吹矢を5本射る。これを6Rをこなし、最高得点者が優勝となる。

10杅男子の部で優勝した下野和朗さんはこの10月、7段（准師範）に昇格。「7段の名にはじないプレーが優勝につながった」。女子の部で2連覇の貝瀬晶子さんは「雰囲気がよく、リラックスしていく」と伝えた。



10m男子の部準優勝の山崎英昭さん（左から）、優勝の下野和朗さん、3位の高梨光正さん



10m女子の部準優勝の勢頭詩子さん（左から）、優勝の貝瀬晶子さん、3位の渡辺礼子さん

『日刊スポーツ』に大会記事と表彰式の写真が掲載されました!!

今大会を後援、賞杯を提供してくれた「日刊スポーツ」は11月4日付の紙面で

熱戦の模様の記事と晴れやかな表彰式の写真を掲載しました。

「日刊スポーツ」は日本一の発行部数を誇るスポーツの全国紙です。

頑張った!!

楽しかった!!

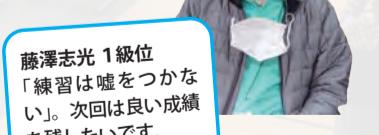


中村仁三 六段位
もっと気合いを入れて頑張れば…。
次回大会は本領發揮したい!!

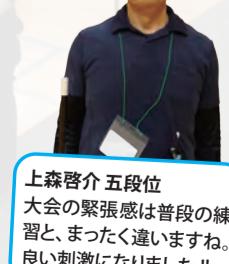
手嶋英成 六段位
少し調子が悪く結果に満足していません。また精進して上位を入賞を目指します!!



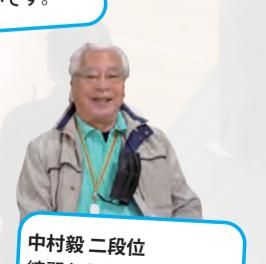
滝口十三男 2級位
初参加で会場の雰囲気に呑まれました。間に取り方や練習方法を教えるなど。



藤澤志光 1級位
「練習は嘘をつかない」。次回は良い成績を残したいです。



長谷野勇 六段位
今回は6位と振るわず…。
第三回日刊スポーツ杯は優勝したい!!



中村毅 二段位
練習から基本動作を正しく行ない、楽しく吹くことを心がけたい。

「スポーツ吹矢オンライン大会」成績 (7~9月)

7月

8月

9月

個人戦

◆個人戦 6m の部

順位	氏名	所属	得点
①	島 宏行	鹿屋中央支部	204
②	水澤 隆治	寒河江支部	200
②	安田 滋	コスモス会	200

◆個人戦 8m の部

①	下田 利則	鹿屋中央支部	200
②	黒沢 とも子	桜川スマイル支部	198
②	石井 直人	土浦西支部	198

◆個人戦 10m の部

①	上甫木 勇	鹿屋中央支部	206
②	高崎 信正	南大隅根占支部	202
③	下野 和朗	HAPPY 堀船支部	200
③	長谷野 勇	HAPPY 堀船支部	200
③	天谷 泰幸	土浦西支部	200

◆個人戦 6m の部

◆個人戦 6m の部

順位	氏名	所属	得点
①	水澤 隆治	寒河江支部	210
②	島 宏行	鹿屋中央支部	208
③	木村 ヨシ子	土浦西支部	204

◆個人戦 8m の部

①	下田 利則	鹿屋中央支部	204
②	加藤 陽子	松本市 TM15・20 支部	200
③	江成 博	松本市 TM15・20 支部	196
③	黒沢 とも子	桜川スマイル支部	196
③	石井 直人	土浦西支部	196

◆個人戦 10m の部

①	上甫木 勇	鹿屋中央支部	206
②	下野 和朗	HAPPY 堀船支部	202
③	下山 勝俊	睦会・スポーツ吹矢	200
③	長谷野 勇	HAPPY 堀船支部	200
③	天谷 泰幸	土浦西支部	200

団体戦

◆団体戦 6m の部

順位	団体名	所在地	平均得点
①	コスモス会	千葉県	195
②	寒河江支部	山形県	193
②	可児御嵩支部	岐阜県	193

◆団体戦 8m の部

①	土浦西支部	茨城県	196
②	桜川スマイル支部	茨城県	195
③	鹿屋中央支部	鹿児島県	194

◆団体戦 10m の部

①	HAPPY 堀船支部	東京都	199
②	鹿屋中央支部	鹿児島県	197
③	取手かわせみ支部	茨城県	193

◆団体戦 6m の部

◆団体戦 6m の部

順位	団体名	所在地	平均得点
①	寒河江支部	山形県	202
①	土浦西支部	茨城県	202
②	なこそ吹風支部	福島県	195

◆団体戦 8m の部

①	松本市 TM15・20 支部	長野県	198
②	鹿屋中央支部	鹿児島県	195
③	桜川スマイル支部	茨城県	193
③	土浦西支部	茨城県	193

◆団体戦 10m の部

①	HAPPY 堀船支部	東京都	200
②	鹿屋中央支部	鹿児島県	197
③	土浦西支部	茨城県	194

◆個人戦 6m の部

順位	氏名	所属	得点
①	水澤 隆治	寒河江支部	210
①	藤橋 尚子	なこそ吹風支部	210
②	音川 圭代	吹き矢倶楽部妹尾 B	198

◆個人戦 8m の部

①	下田 利則	鹿屋中央支部	200
②	加藤 陽子	松本市 TM15・20 支部	198
②	渡辺 崇博	土浦西支部	198
②	石井 直人	土浦西支部	198

◆個人戦 10m の部

①	上甫木 勇	鹿屋中央支部	208
②	下野 和朗	HAPPY 堀船支部	206
③	天谷 泰幸	土浦西支部	200

全国の地域支部や同好会の皆様の例会場・練習場をそのまま大会会場にして日頃の「心技練磨」の成果を競う「スポーツ吹矢オンライン大会2021」(一般社団法人スポート振興協会、山形県総支部共催)

日刊スポーツ新聞社後援、ビックサクセス協賛)の前期戦(4月~9月)の成績が決定、表彰が行われました。予想通り、毎月、順位が入れ替わるほど熱戦でした。大会に参加した全国の500人の選手は来年3月

までの年間優勝めざして心技練磨に努めています。今回は前期戦優勝の団体戦の支部長と個人戦の優勝者のコメントを紹介します。

個人戦10mは上甫木六段(鹿屋中央支部)が優勝。土浦西支部が8mと6mの団体戦制す!!

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
・同山形県総支部共催

個人戦 6m の部 水澤隆治2級位 (寒河江支部)



スポーツ吹矢との出会いは2年前の11月、寒川江市の市報の吹矢体験募集に参加したこと。還暦を迎え、健康に良い趣味を探していたので、即入会しました。吹矢入門セットを購入し、自宅に設置し毎日楽しく練習を行い、支部の月例会にも参加していました。優勝は支部の先輩方のご指導の賜物です。これからも基本動作を忠実に繰り返し吹矢ライフを楽しんでいます。

個人戦 8m の部 下田利則五段位 (鹿屋中央支部)



現在86歳、スポーツ吹矢は7年前に始めました。地方大会などではいつも涙を飲んでいましたので前期優勝は驚きで、うれしさは格別です!!

団体

「2021年度後期公認指導員資格認定試験」（一般社団法人スポーツ吹矢振興協会主催）が10月7日、東京・中央区立総合スポーツセンター（体育館）で開催され、新たに4人の公認指導員が誕生しました。

11月30日には、山形県総支部主催による「公認指導員試験」が蚕桑地区コミュニティセンターで開催され、3人の公認指導員が誕生しました。

また9月28日には試験用資料郵送による認定試験も実施され、愛知県



島根県で3支部合同の交流会 斐川エアポート支部の福島初枝三段が優勝



支部長)、島根うんなん支部(土江清夫支部長)の3支部から18名が参加しました。

今回は7mと8mの4ラウンドハンデ戦で心技練磨の成果を競い合いました。

優勝は112点の福島初枝二段位(斐川)、2位は108点の中島薰初段(とびす)、3位は108点の山崎順子2級(とびす)という結果となりました。

半日ではありましたが、支部を超えた交流となり楽しい時間を過ごすことができました。この交流会は各支部の持ち回りで開催の予定で、次回は島根うんなん支部の担当となります。

認定された皆様!
おめでとうございます!!

2021年11月31日現在

新たに以下の方々が「段位・級位試験」に合格されました(五十音順/敬称略)

段位認定者

【七段位】

下野 和朗

【六段位】

鈴木 佐多美

【五段位】

齊藤 貴義、堀井 達矢

【四段位】

角谷 篤、山田 健二

【三段位】

青木 博夫、梅原 葉子、大島 康裕、菊池 京子、北川 聰、北原 陽一、田口 貴、渡辺 礼子、富樫 覚

【二段位】

池田 富美代、相馬 邦子、田村 雄次、水澤 隆治、太田 黒代里子、渡會 恵美子

【初段位】

下田 恵子、白畠 恵子、白畠 真紀子、菅原 喜代子、鷹野 晴幸、寺脇 清子、中丸 義和、眞島 富佐子、山田 富子

級位認定者

【1級位】

大滝 康博、加藤 安希子、黒木 諭、辻 順一、中村 利男、西尾 泰和、藤澤 志光、茂木 敏夫、吉田 乾龍

【2級位】

井筒屋 志寿子、上林 久子、久保 福一、滝口 十三男、野村 裕子、町山 あや子、佐伯 吉郎、秦 憲一郎

全国で
公認指導員試験

東京・山形・愛知で
「公認指導員試験」開催
8人が合格、指導陣に加わる

全国で

公認指導員試験

で1人が公認指導員に認定されました。

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」主催による初の七段位試験が10月1日、東京・中央区立総合スポーツセンターで開催されました。

会報で「スポーツ吹矢免許皆伝」を連載中の下野和朗准師範（上級公認指導員）ら3人の六段が挑戦、下野准師範が一人だけ最高位の七段の栄誉を手にしました。

下野准師範は実技試験6Rのうち3Rでパーセントを達成、合計198点で至難の七段位に合格しました。

芳英代表理事が見守りました。下野和朗七段は「合格」の声を聞いた瞬間は信じられませんでした。最高位として恥ずかしくないよう精進していきたい」と喜びと抱負を語っています。

なお七段位実技試験の合格点は6R 198点以上、基本動作点37点以上となっています。



▲七段試験終了後、青柳代表理事と記念撮影

七段位に下野准師範
初挑戦で合格!!

芳英代表理事が見守りました。

下野和朗七段は「合格」の声を聞いた瞬間は信じられませんでした。最高位として恥ずかしくないよう精進していきたい」と喜びと抱負を語っています。

岐阜県大会開催! 30人が全国初の県大会競う

「第一回スポーツ吹矢岐阜県大会」(一般社団法人スポーツ吹矢振興協会岐阜県総支部主催)が11月7日、岐阜県可児市の中恵土地区センターで開催されました。

同大会は「ぎふ清流レクリエーションフェスティバル」に合わせて開催され、可児御嵩支部の30人が参加しました。ぎふ中津川支部、ぎふ恵那支部、ひだ高山支部の皆さんコロナ禍で参加を控えました。

大会当日は参加者全員で設営や審判も行い、皆で集まる久しぶりの大会を思う存分楽しめました。浦田則臣岐阜県総支部長は「開催に向けて様々な困難がありましたが、無事終えることができほっています。コロナウイルスの感染状況を見ながら来春は高山支部の管内で第二回を開催できるよう準備を進めます」と話しています。

岐阜県大会は全国で初の県大会となります。



6m の部			8m の部			10m の部		
優勝	鬼頭 岩男 無級	192	優勝	片山 正一 二段位	186	優勝	加藤 秋寛 四段位	178
準優勝	綾織 敏彦 2級位	190	準優勝	曾我 彰夫 初段位	174	準優勝	小泉 信二 三段位	174
第三位	綾織 明美 2級位	188	第三位	安東 英雄 初段位	172	第三位	廣田 澄子 三段位	161

段位・級位認定者

新たに以下の方々が「段位・級位試験」に合格されました(五十音順/敬称略)

段位認定者

六段位認定

板橋区撫子支部 鈴木佐多美支部長
9月に六段位に昇段しました。五段位昇段の時もそうでしたが、試験会場の独特的な雰囲気に飲まれないよう心がけました。昨年の11月には上級公認指導員の認定試験に合格、この12月に新規支部も立ち上げました。今後も常に目標を掲げながら吹矢の道を歩んでいきます。

もっと楽しく! もっと自由に!
一人一人の吹き方があっていい

スポーツ吹矢の
Legend
レジェンド

FC松阪支部
奥山 誠 五段位・上級公認指導員(三重県)

「筒の重量なら負けないよ」
そう笑う奥山五段は500グラムの筒を自在に使いこなす。

中京地区で、その名を知られた奥山五段は長野県岡谷市の出身。学生時代、社会人時代はバレーボールに熱中、重い筒でもビクともしない強靭な身体を作り上げた。そして現在は三重県松阪市に居を構える。

「スポーツ吹矢」との出会いは、会社退職後、趣味についていたインターネットで、たまたま吹矢サークルを検索、そこに知人の名前を発見したのがきっかけ。その知人の練習会場で体験してから、たちまち奥の深い「スポーツ吹矢」の虜になった。

「一人ひとりの吹き方があつてもいい」
これが「スポーツ吹矢」歴7年になるレジェンドの持論である。
肘角度や構えが何度もか…あまり堅苦しくせず、練習会場ではいつもJAZZを流すなどリラックスさせて的に向かっている。

昨年暮れ、上級公認指導員の資格を取得、松阪市の吹矢普及活動に努めている。



地域支部紹介

長野 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
上田城南友和支部
真島信弘支部長(1級位)

会員24人の精銳支部 友の和でさらなる普及活動を

NHK大河ドラマ「真田丸」の舞台となった上田城の南方に位置する城南地区に我々の支部があります。友達の和を大切にしようという意味を込め支部名称に「友和」を取り入れました。現在会員は24名、4段位取得者6名を中心に「目指せ4段以上」をモットーに、日々の練習にも熱が入っています。今年度より緊張感を和らげるため練習中にBGMを流すなどして会員に好評です。また近隣の学校・自治会等への普及活動も積極的に取り組んでいます。会員の創意工夫により一層楽しみながら支部活動を続けていきます。

東京には女性だけの支部も!!

東京 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
板橋区撫子支部
鈴木佐多美支部長(六段位・上級公認指導員)

女性による女性のための支部設立 ウーマンパワーで大会でも活躍したい!!

東京板橋区の地域の女性の皆様を対象に「スポーツ吹矢の楽しさ・素晴らしさを知りたい」と女性だけの支部を設立しました。



現在は女性10人で土曜日・日曜日を中心に練習会やミニ大会などを開催しています。

健康で元気な仲間作り、生き生きとした楽しい雰囲気作りの支部を目指しています。もちろん、真剣に技術の向上も目指しています。

ウーマンパワーで大会でも活躍できるよう精進し、さらに生涯スポーツとしてスポーツ吹矢を一人でも多くの女性に楽しんでもらえるよう普及していきます。

埼玉 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
南彩白岡(土日会)支部
間々田耕造支部長(六段位・上級公認指導員)

定期練習15年の伝統支部 もっと楽し!もっと自由に!魅せられ(土日会)立ち上げ

毎週木曜日の定期練習が15年も続いている楽しい支部です。

仲間と行く一泊の旅行には必ず吹矢道具を持参して温泉地で吹矢とハイキングを行っています。今回定期練習に飽き足らず土日練習を理由に南彩白岡(土日会)支部を設立。「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」の仲間入りをしました。少人数からの出発ですが「スポーツ吹矢」を本当に楽しんでいきたいです。



皆様との交流試合や合同練習などがありましたら是非参加させてください!

千葉 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
スポーツ吹矢障がい者クラブふくろう支部
田邊明支部長(四段位・公認指導員)

障がい者と健常者が共に楽しめる場 指導員3名体制で積極的に活動中

気兼ねなく「スポーツ吹矢」を楽しみ、ときに真剣に活動!!

障がい者と健常者が共に楽しめる場として皆で相談し同好会から支部結成を決意しました。会員の約半数が障害者手帳(主に聴覚)を保持しています。手話や補聴器、口話(こうわ)でやりとりしています。



指導員3名体制で「スポーツ吹矢」の腹式呼吸により健康増進、集中力、精神力を高めるとともに会員の交流も積極的に行なっています。

コロナ禍でできなかった年2回のゲーム大会や我孫子市民スポーツ大会の吹矢部門への参加なども予定しています。

((。『スポーツ吹矢』発進!発信!!。))

東京・日野市で体験会開催 老人クラブの主要メンバー30人以上が参加

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」は10月15日、東京都日野市新町交流センターで同市の老人クラブ主要メンバーを招き、「スポーツ吹矢」の体験会を開催しました。



昨年8月、同市の老人クラブから「吹矢を老人クラブのスポーツに取り入れたい」とお声掛けがあり、これまで何度も小規模なデモンストレーションを重ね、今回の開催に至りました。

当日は30人以上の参加があり「スポーツ吹矢」のスピード感にあちこちから歓声が上がりました。未経験でも2Rで56点を出す強者や熱心に3R、4R挑戦する方など会場は盛り上がり「スポーツ吹矢」の楽しさを存分に体験してもらいました。

日刊スポーツの「ニッカンシニア」で 藤田「越谷Gahya」支部長、 長谷川「HAPPY堀船」支部長が紹介されました。

11月2日付の『日刊スポーツ』家庭配達版に同封の「ニッカンシニア第84号」の特集記事で「越谷Gahya支部:藤田道義支部長」と「HAPPY堀船支部:長谷川勇支部長」が取り上げられました。

両支部長のスポーツ吹矢への思いと今後の目標が紹介されました。



日本テレビ人気番組「ヒルナンデス!」で ビックサクセスの吹矢用具が使用されました。

日本テレビのお昼の情報・バラエティ番組「ヒルナンデス」(全国放送)で9月16日・23日・30日の木曜3週連続にわたり、番組内で「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」を支援している株式会社ダイセイコー/ビックサクセスの吹矢用具が使用されました。

人気アイドル「ジャニーズWEST」がゲームで楽しむ

番組では男性アイドルグループ・ジャニーズWESTのメンバー桐山照史さん・中間淳太さんらが、的についた風船を吹矢で割り、その風船に名前が書かれている人がお取り寄せスイーツを試食できる「吹矢バルーンストライク」というゲームが行われ、スタジオは大変盛り上がりいました。

放送に当たって日本テレビ情報・制作局「ヒルナンデス」の担当者から協会に照会があり「軽量グラスファイバー1本筒つや消しブルー」「NEW矢Lタイプたまごピンかえの柄」(10本入り)「パイプクリーナー紐タイプ」を提供させていただきました。

《地域支部競技会成績》

「第1回板橋スポーツ吹矢ロングラン大会」 (2021年8月~10月、個人戦6R)【板橋区中央支部】

8月	①土屋敏雄 (186) ②鈴木佐多美 (180) ③北原陽一 (180) ④加藤和子 (180) ⑤山田富子 (180)
9月	①土屋敏雄 (194) ②田口貴 (184) ③鈴木喜世美 (172) ④堀井達矢 (164) ⑤山田富子 (164)
10月	①土屋敏雄 (186) ②鈴木佐多美 (182) ③武内美美子 (180) ④木内眞弓 (176) ⑤北原陽一 (170)

から球形の「NEW矢L(ラージタイプ)」
「矢」のピンは、これも市販の釘(丸釘)
パイプを使用していたものをフェノール
素材・グラスファイバー・カーボン・チタン・
ステンレスと丈夫でより精度の高い素材に
進化させました。



◎最初の矢の丸釘のピン(左)と「Bick Sakuセス」が特許権を取得した「NEW矢Lタイプ」のピン(右)



◎吹矢の用具開発で20余年の実績を持つ「Bick Sakuセス」がコロナ禍で発表した「[抗菌]的シール」「[抗菌]練習用の紙」

青柳清は「スポーツ吹矢」用具の研究開発に当たって何よりも「安心」「安全」の確保と「創意工夫」を求めました。とくに「安心」「安全」の確保では無事故に力を入れ、用具の購入者には住所、連絡先はもちろん本人確認を証明するものを提出してもらうなど最大限の努力を払いました。

また青柳清は「販売はアイデアで勝負!!」をダイセイコーの社員心得にするほど商品の開発でアイデアを重視しました。そして2006年には「リメークサービスセンター」を「Bick Sakuセス部」に昇格させ、用具開発でも「創意工夫」を求めました。以来、Bick Sakuセスは青柳清の期待に応えて懸命な努力を続けます。

青柳清は「スポーツ吹矢」用具の研究開発を進め、販売したかったからです。

青柳清はこれを良く承知していて1998年の「スポーツ吹矢」団体立ち上げとほぼ同時に自分の会社であるダイセイコー内に「スポーツ吹矢」用具を研究開発する「リメークサービスセンター」を設置しました。

飛び道具である吹矢の事故を絶対に防ぐために自分の目の届くところで用具の研究開発を進め、販売したかったからです。

「100-1=0」

これは青柳清の口癖の一つで「ビジネスでは一度信用を失うと取り返しがつかない」という意味です。幸い、青柳清が最も心配した「スポーツ吹矢」用具の事故はこれまで20年以上の間、1件もなく「Bick Sakuセス」は、今も「安心」「安全」を最優先し、ご利用者様が持つて誇れる用具の研究開発に日夜、努めています。

さて用具開発を軌道に乗せた青柳清は次に全国の「スポーツ吹矢」の仲間が集まる場所を探そつ、と考えます。

(以下次号)

こうした努力で「ダイセイコー/Bick Sakuセス」の「スポーツ吹矢」関係のこれまでの知的財産は特許権を含め合計25件にも達しています。

第6回 「渾身の用具開発、安心・安全を第一に創意工夫」



吹矢ドクター 下野七段のスポーツ吹矢 免許皆伝 その⑥



下野七段のスポーツ吹矢「免許皆伝」と連動してご覧ください!! 「矢の大きなブレをなくす」は1月下旬頃に公開予定!!



団体名称変更記念特別特典

新規入会者

2021年12月1日～
2022年3月31日までの入会者

年会費1年無料

吹矢爱好者ならどなたの入会も大歓迎。
他団体でお持ちの段位、級位、資格、役職も同待遇で認定します。

入会特典 Bick Sakuセスの吹矢商品、1度に限り20%引き
入門セットも会員価格で購入できます

新規支部 全国大募集!!

5人集まれば新規支部が作れます!!
なんと!ワンタッチ的スタンド1台
NEW矢5ケースを新規支部ごとにプレゼント
(2022年3月31日まで)

お問い合わせ

TEL 03-6206-2673 (事務局)

★たくさんのお問い合わせ、お待ちしています!

「スポーツ吹矢」編集後記

◎団体名称が「一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会」に変わりました。その名通り、スポーツ吹矢がより一層全国で盛んになり、発展するよう邁進していきます。

皆様、引き続きご協力よろしくお願いします。

◎コロナの減少とともにようやく活動も活発になってきました。日刊ス

ポーツ杯大会や岐阜県大会、日野市老人俱楽部連合会や東京都荒川区での体验会等々、会報だけでは取り上げきれないほどになってきました。また新規支部も次々と立ち上がり、嬉しい限りです。新規入会者、新規支部の設立は私達にとってまさに大きなエネルギーとなっています。

◎事務局長として、おかげ様で全国のたくさんの方々と知己を得ることができました。人との出会いは楽しくて仕方ありません。こうした出会いも「スポーツ吹矢」のおかげです。

◎少し早いですが、今年一年、皆様には活動を支えていただき心より御礼申し上げます。来年はスポーツ吹矢振興協会の飛躍の年にすべく、より一層努力致しますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年お会いできなかった全国各地の皆様、来年こそはお会いしましょう!
そして一緒に吹きましょう!



一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会
事務局長 田口 貴



私の日々の活動を紹介するホームページ内のブログ「今日も吹矢日和」も引き続き、ご愛顧のほどよろしくお願ひします。